

R18
UNOFFICIAL FAN BOOK

Unofficial Fanbook #2

Fire Emblem Three Houses

ト
ス
ト



ディミトリ×ベレス

-attention-

※R18

※♡喘ぎ、濁点喘ぎ、断面図 有ります

※モブ女子が登場

※前作「オーバーヒート」と同時系列

(こちら単体で問題なく読めます)

※なんでも大丈夫な方向け

殿下！

君は……！

私ずっとお会い
したかったんです

その、今
お時間よろしい
でしょうか？

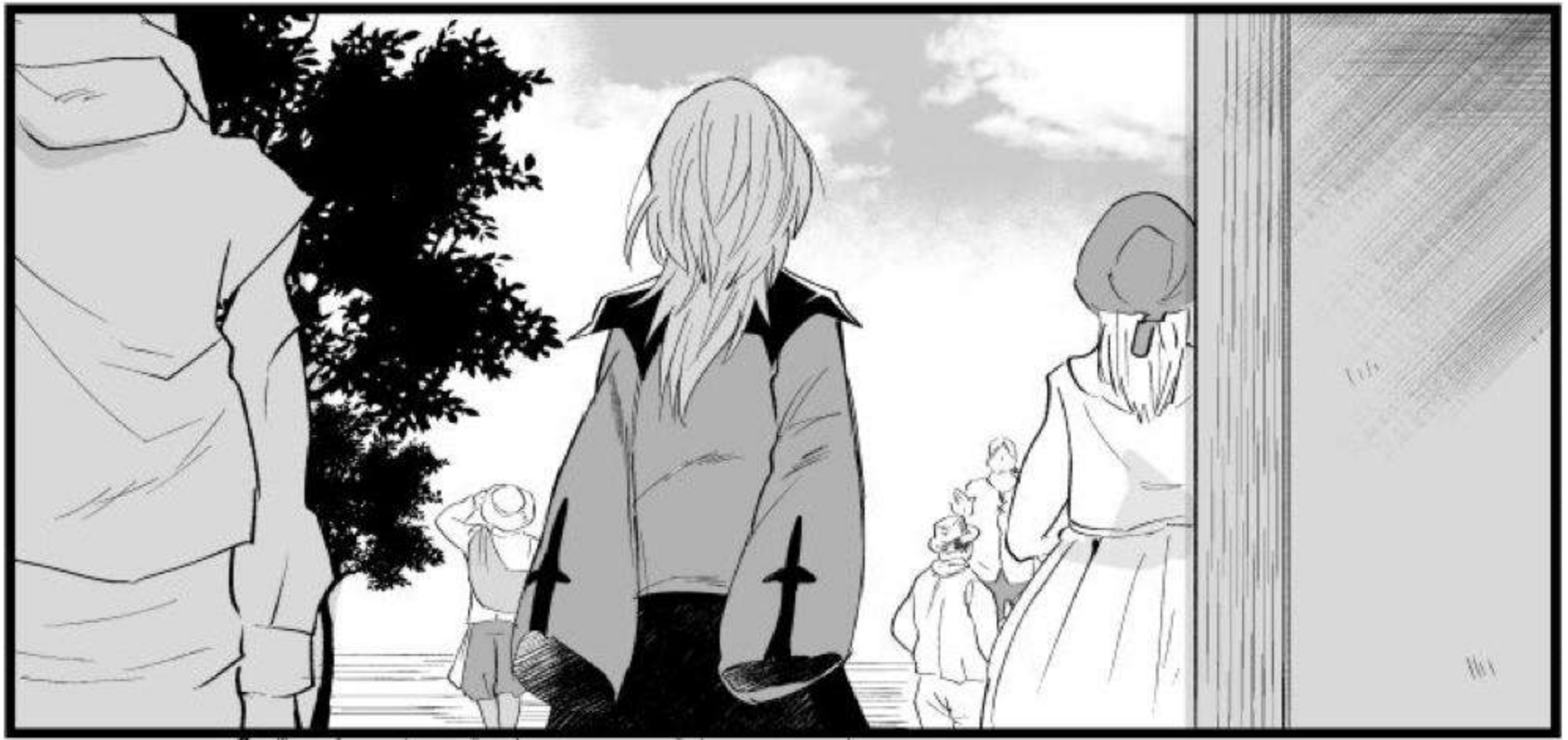
ああすまない、
今は――

買い出しは
気にしなくていい
先に見て回っておくよ

ああやっぱり！
お久しぶりです

士官学校ぶりですね
殿下……！

っ!?
先生!?







先生おひとり
なのですか?

せーせんせ!

こんな所で何
してるんです?

ああ、いや
ディミトリを
待っているんだ

へー...



あれ、あの子...
殿下が口説いた子が



士官学校時代、
殿下が口説いた子が
あの子なんです

殿下が貴方
みたいな事する
訳ないでしょう

どうせまた
妙な入知恵を...

いいいやあー！
生きて会えるなんて
この「時世」じゃ
奇跡ですよ



え?





ディミトリは

ああいう子が
好きなんだね

ア
ア



私は…

私は
可愛くないよね



…まあご自分で選んで
声をかけた訳ですからね
好みではあるん
じゃないですか？

あんな可愛い
女の子を選ぶなんて
殿下も中々やりますね！

可愛い
女の子…

…ねえシルヴァン



どうして、
そう思うんです？



だって私は
灰色の悪魔だ



デIMITRI

先生！



君、すまないが
俺はもう行く…

いや

せっかく再会したんだ
ゆっくりするとい



え…

買い出しは
シルヴァン達と
行くから気にしないで



あまり遅く
ならないようにね

先生…!?

あー……
殿下……

大事な恋人から
目を離したら駄目
じゃないですか



何やってんだよ

あんなイイ女
不安にさせたまま
街ん中にほったらかしに
してんじゃねーよ



俺忠告しましたよね？

うかうかしてると

先生、他の奴男に
盗られちまうって







何故か
逃げてしまった

はー…

なるほど…

それで先生は
殿下が他の女性と居るから
嫌な気分になったのですね

うん



よく分からないけど
あの2人の傍に
居たくなくて…

それは嫉妬
というもの
ですよ先生

うん？



…うん

それに殿下は
先生の事を大切に
思っていますよ



イングリット…

伝えたい事を
伝えれないまま
終わるのはとても
悲しい事ですから

今後もずっと
寄り添って
いくのなら尚更です

不安に思う事、嫌な事、
きちんと殿下に打ち明けて
あげて下さい

先生のその感情は
大切なものです
大事にして下さい

イングリットはああ
言ったけど…

手入れの行き届いた髪

花の様な笑顔

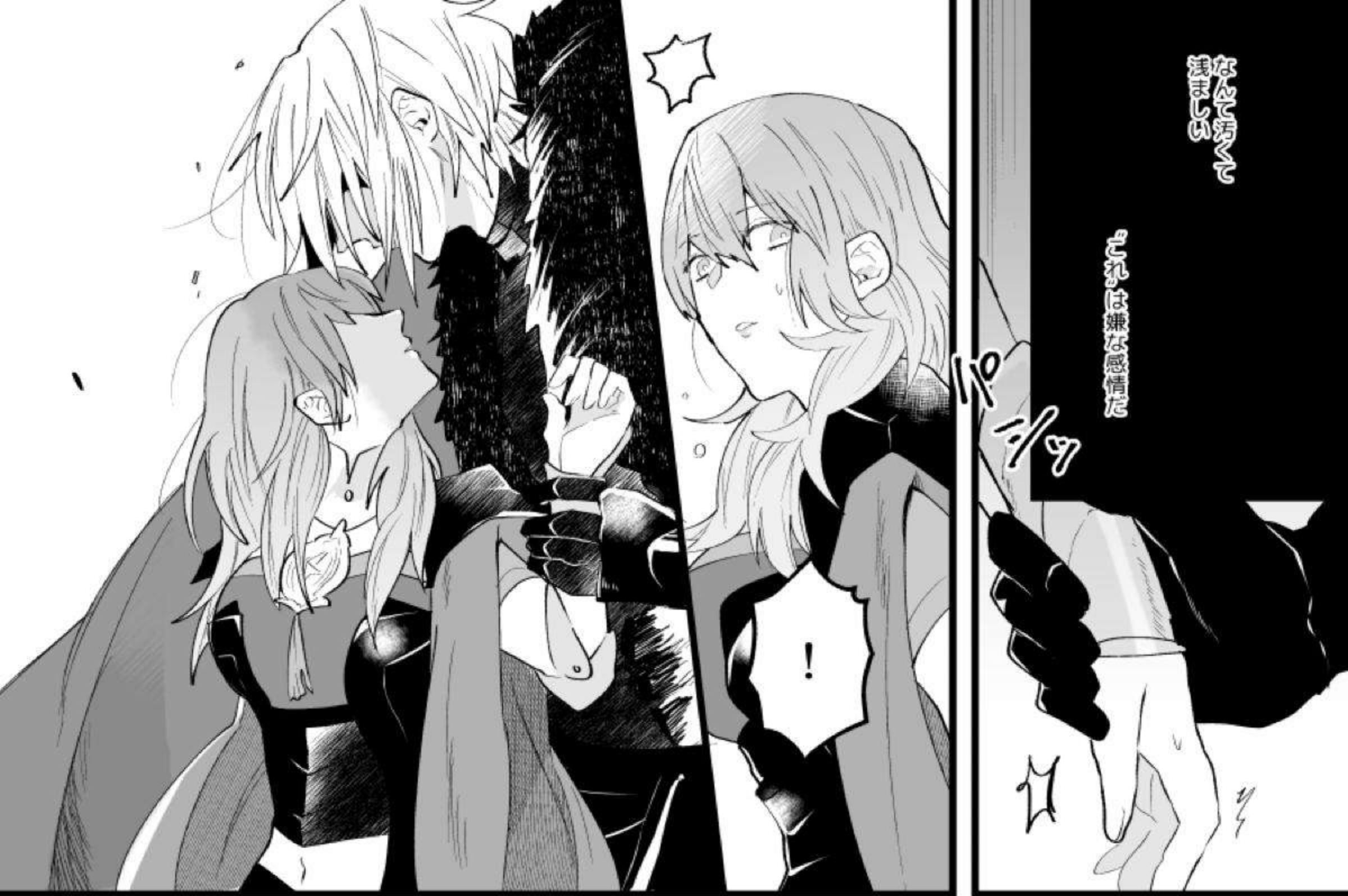
絵に描いたような2人

彼女のような…

本来なら
自分などではなく

彼女に相應しい女性^{ヒロイン}が

「キキ…」



なんて汚くて
羨ましい

これは嫌な感情だ

1/0
1/1/0



…ッ

なぜ、置いて行く

デイミトリリ…？

いや、君、
あの子と一緒に…



俺と連れ立っていたのは
お前だというのに

勝手に言う。



ああそうだ

分かっている
じゃないか



ねえ、ディ

お前の恋人は誰だ？



宿
……



ならば場所を変えよう

少し早い
が予定通り宿へ向かうぞ



ディミトリ、だけど



君の興が削がれると
いけないから

は？



そのように布を
巻きつけて

どうした



あの子の様に綺麗な肌を
していないから

今更だけど
恥ずかしくなって

もじ...



それに...

君が好んだという女性を
憎らしく思ってしまう
自分を見て欲しくなくて



他の女性を傍に置く
君に苛立ちのような
ものを感じてしまって

君はあんな女性が
好きなんだと
思ったら...

...
さっきは
逃げてごめん

...それはつまり



彼女に嫉妬した

という事か.....?



そういえば
イングリットも
そんな事を
言っていた

こんな風
になった事がない
からよく分からない
のだけど

少し休んだら
治ると思う

あっはははは！

ちぢぢぢ！

...は、

!?



あの人は学生の頃
シルヴァンとの約束を果たす為
たまたま声をかけたただけの人で
俺自身の感情は無いんだ

ゆせに呆れな
まもいたし反省してる

素敵な女性
なんだろうが...

俺は先生以外を
選ぶつもりは
毛頭無い

身も心も綺麗で美しい
お前がいるというのに
他の人を見ている
暇などないからな



まだ不安だと
いうのならそうだな…
いつか…いや

近い将来、正式に
お前だけを愛すると
誓わせてくれ

…！
それって…

ああ
そうだよ
ベレス



平気で言っている
ように聞こえたか？
それは大間違いだぞ先生

…っ、きみは
なんでもない
ように言うね

お前が二度と不安を
感じないように
してやりたい

それがその第一歩だ
いいだろう？

…でも私は

そのように不安がる
暇は無いと、
教えてやろう、先生

…すごく
心臓が動いてるね

だろう？

…うん分かった

教えて、
デIMITリ



俺のこれは
お前にしか
見せないからな？

よく見ていてくれ

う、うん…

は…



ほら、せんせ…

は、は

うん…



もう奥まで来てる…

あ、あ、あ

は、は



ズズズ…

あ、あ、あ

い、い、い



せんせつ
せんせい……!

まるで
別人の様な
君の



ガッガッ
ガッガッ
ガッガッ



……ぐっ
あ……先生……!

先生……

いつもの何倍も
汗をがいて



もう……出る……ッ
先生……ッ!



あ……!
デイミトリ
あつい……!

君の体液が
流し込まれる事が
気持ち良くて
幸せで

せんせい、
せんせい…!

デIMITORI…
気持ち良く
なってくれてる…?

嬉し〜…

もっと君の
匂いが欲しいよ

好き、デIMITORI
好きだよ

せんっ、せっ…!!

私は君の物だって
叩き込んで…

…っ!?



いたずらが
過ぎるぞ……ッ



いつもの俺に
抱かれたければ俺の上で
無暗に踊らない事だ先生

ごごめんなさ……っ

まって
久しぶりだから
加減を……!

ああそうだ
思い出したか先生?

獣の様に
交わりたいのなら
話は別だがな

随分とご無沙汰
だったから
今日こうして
出かけたんだっただよな?



あし...
中、出てる...

先生...
先程は気絶するかと
思ったぞ...

ふふ



ごめん、ごめん
君が沢山
愛してくれるから
嬉しくて

君と愛し合って
いたら不安に思う
暇なんてないね

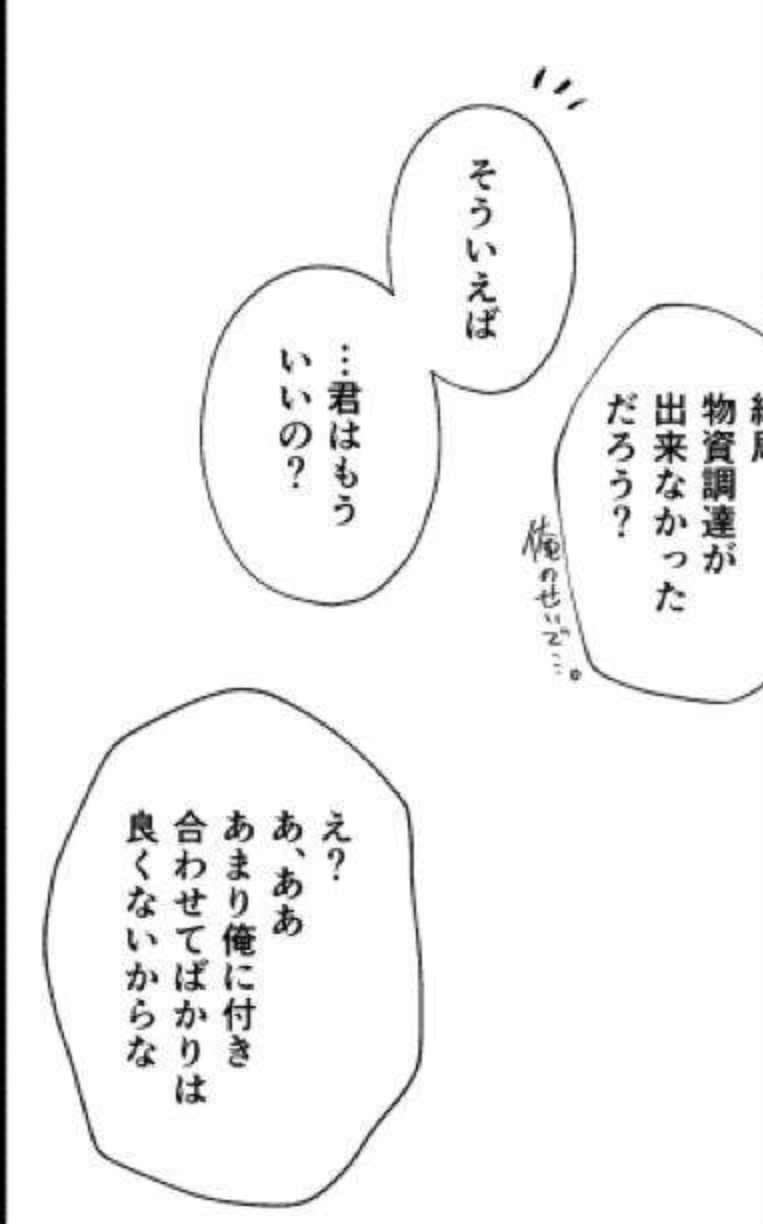
そうか...
安心したか？

うん
ありがとう

思えば
いつも彼の愛情に
包まれていたと
いうのに

愛されているのに
恐くなるのは

ふふ
やっと
気付いたか？



もっと…したい

今日は泊まりたいって
言ったら

愛されているのに
不安になるのは—

きっとそれは普通の事なんだ

君は怒る…？

愛し合えば
愛し合うほど

君が欲しくなる

はあ

ちゅ

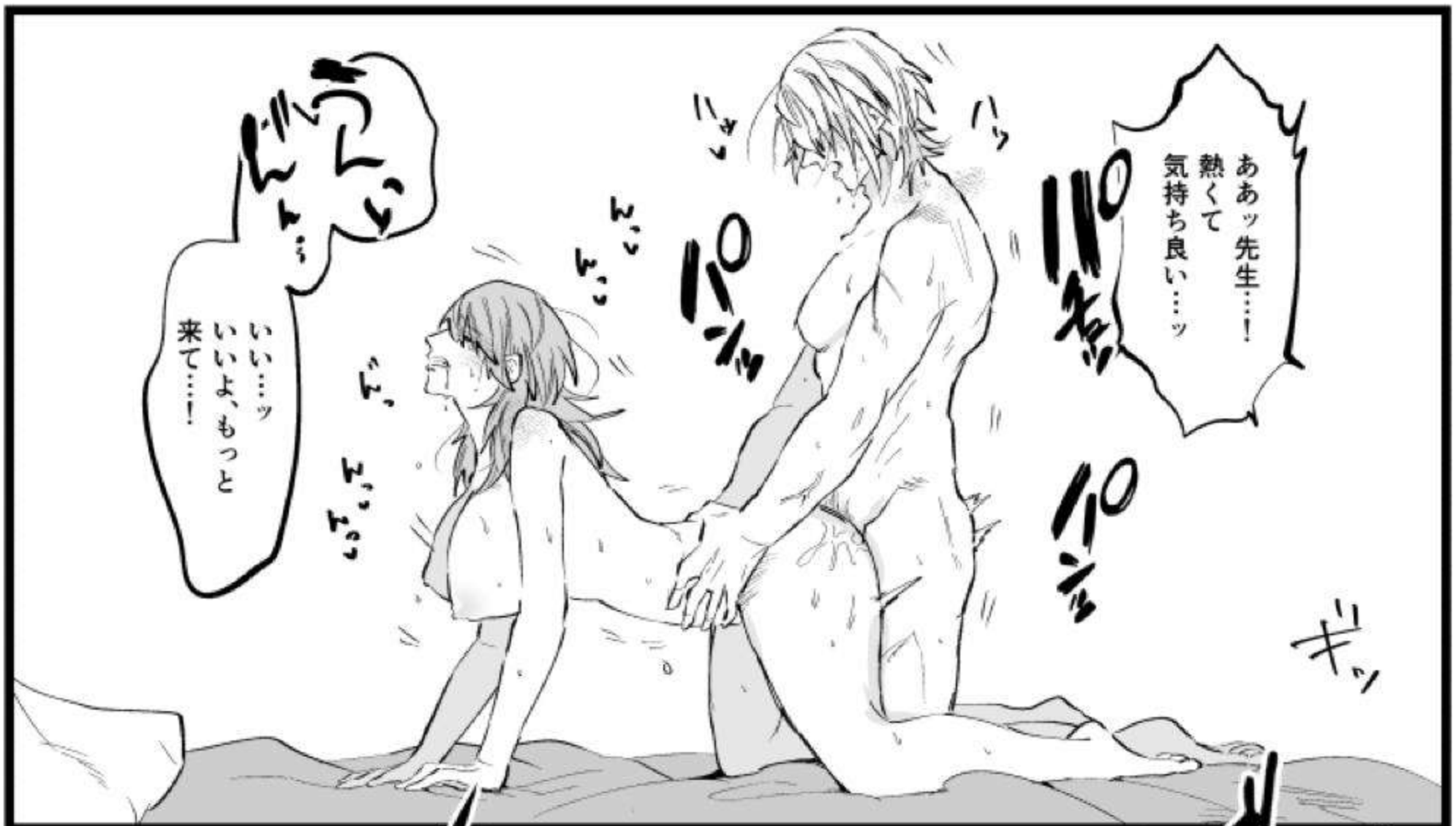
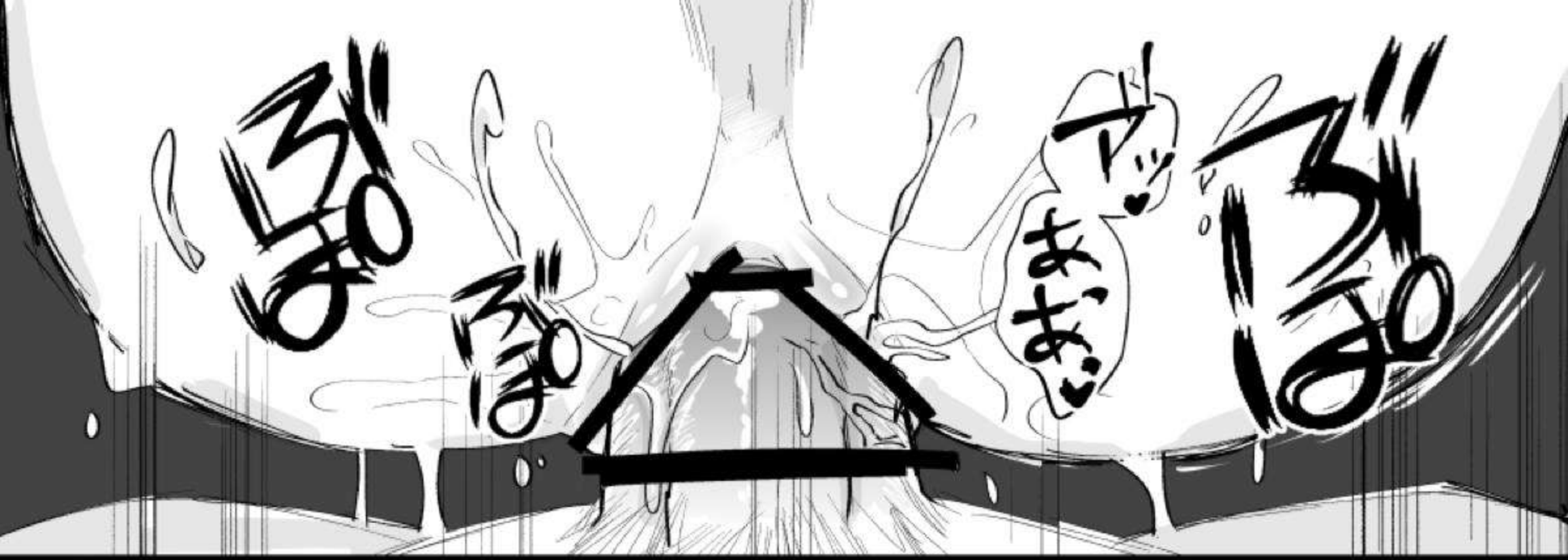
ニゲルニゲル

ああ、ああ

怒る訳がない

お前が愛おしくて
堪らないからな







せんせ、
せんせいっ

ビリ



ン…
子宮がだいぶ
降りてきたな…?

あーん

ああっ…
先生、
もう…出したい



ペレス…!

はっ

はあ
いゆる

んぶっ…
りみりより…!

いゆる

ンッ…!
せんせ、
もう…♡



ビュル
ビュル

出るッ

ミン

あーん

あーん



まだっ、
は、え...
きもち、い

ん...どうした
心配しなくとも
まだ子種は出るから
すぐにくれてやる

んぎ、...い...♡
そうじゃ、なくてっ
少し、休みたい...ッ!



アアあああッ...
奥、ぐりぐりやだ、あ!!

開いちゃっ...
から...っ!



ん...
ああ良く
聞こえなかったな

ん...ッ!
ん...!!♡

開いてくれベレス
お前は俺を
受け止める事が出来る

さあ…
俺を愛してくれるな？

んっ…うんっ
わか…った

ああ…
ディミトリの汗の匂いだ…

キョー

奥に嵌め込んで
やるから
もう少し…

噫

…ッ
締まったな？
そろそろ欲しいか？



さあほら、ベレス…ッ

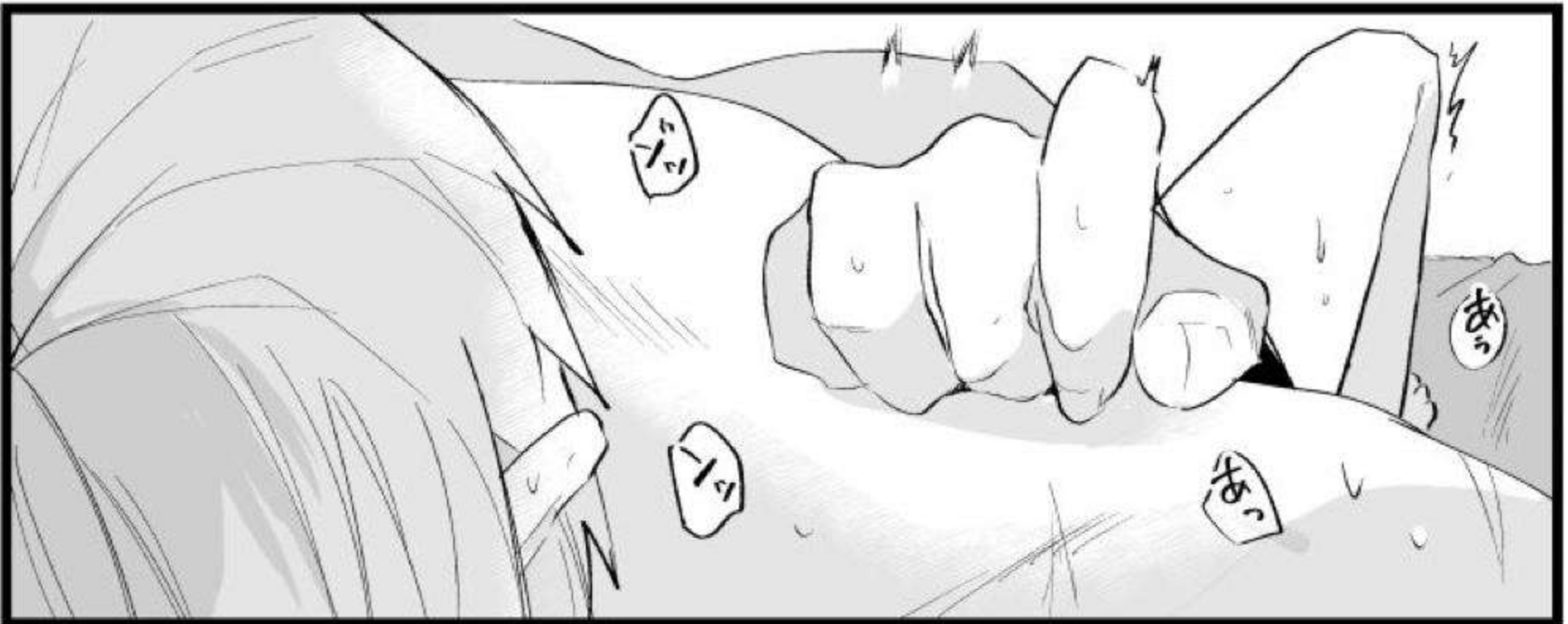


そら…いい子だから
もっと開いてくれ

めろめろめろめろ

キョー

トキョウ



ああ
ありがとう
ベレス

はあ

なんだか
いつもよりすごかったね…

ふふ…構わないさ
叱られたら
その時はその時だ

そう…?
珍しい事を言うね

ああ
実は浮かれて
いてな

お前の可愛い
一面が見れたから

俺の為に他の
女性を妬ましく思ってくれる
なんて嬉しくてな

朝まで時間はある
まだ眠ると良い

す、すまない
疲れただろう

泊まりたいとは
言っただけど本当に良かったの？
君、仕事が残ってたでしょう

もう。
蒸し返さないで
ほしいな

ははっ
すまない

「嫉妬」は彼を想う程
出てくるものなんだ

それなら
悪くないか

イングリットの
言う通りだったね

ああでも、

?



君が他の女性と親しく
しているところは

もう見たくないかな...

!!



愛してるのは
お前だけだ!!

声が
大きいよ...

お客様!!

店主

END

朝帰りした二人はしっかり叱られるんだろうな
シルヴァン「は~~~~~！朝帰りですかまったくも~~~~！」

あとがき

ここまで読んで頂きありがとうございます
2月ぶりですね。えっこの間じゃん…こわ…

今回は先生の嫉妬と不安をテーマにしました！前回と対にしたつもりですガハハ！
いや~~~~すれ違い良いですね…(ハビエン大好き)
ベレス先生のコンプレックス(身分だとか育ちだとか)を刺激するような場面は
描いてて非常に心が痛くなりました…
今回だいふ駆け足で進めちゃったので
またいつかベレス先生の葛藤をもっと掘り下げて描きたいなと思います
泣きながら描きます(ハビエン大好き)

またお付き合いしてくれたら嬉しいです
それではまたどこかで！

じん太

コントラスト

ディミトリxベレス

発行 プロス様
発行日 20/05/05

作者 じん太【犬小屋に僕】
Twitter @ojnta0505
Pixiv 3020884
Mail mogimogi418@yahoo.co.jp

マッシュマロ
感想とかネタとか頂けたら嬉しいです！



※無断転載

ネットオークション、フリマアプリ等への出品はおやめください



先生——!!

君は…

殿下から
聞きました!

もっと詳しく
教えて下さい…!

な、何を?

ずいっ



先生と殿下の

愛の物語を!!

ムッアッ

!!!



この後ベレスは
盛大に脚色された
恋愛物語を50分(休憩含む)
聴かされるのであった——

後のミッテルフランク
歌劇団代表作
『獅子王と灰色の女神』
誕生の瞬間である

№-ジ' あま、た

深回子告

(予定)



今回 入らなから、潮吹き(♂)をするぞ...